

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2010年14週 (4月1週4/5~4/11)

2010年3月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、インフルエンザ、結核

定点医療機関コメント

水痘、溶連菌感染症、マイコプラズマ、感染性胃腸炎等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(29)、細菌性赤痢(1)、後天性免疫不全症候群(1)、梅毒(1)

2010年3月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

感染性胃腸炎(図1)

14週の定点当たり報告数は7.29、前週比1.0倍(1,287人 1,326人)です。

RSウイルス感染症(図2)

14週の定点当たり報告数は0.13、前週比0.6倍(36人 23人)です。

【参考ページ】RSウイルス感染症 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>

インフルエンザ

14週の定点当たり報告数は0.11、前週比0.9倍(24人 22人)です。2010年3月15日及び18日に搬入された検体から季節性インフルエンザウイルス(B型)が検出されました。

【参考ページ】1.2009/10・2008/09シーズンインフルエンザウイルス分離・検出状況

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08_09.html

2.オセルタミビル(タミフル)耐性を示す新型インフルエンザウイルスについて(ネットあいち)

<http://www.pref.aichi.jp/0000029039.html>

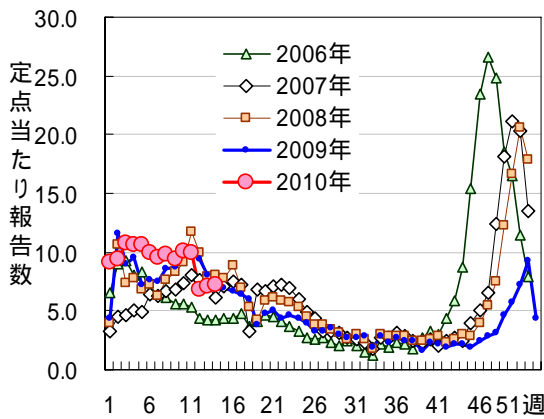


図1 感染性胃腸炎

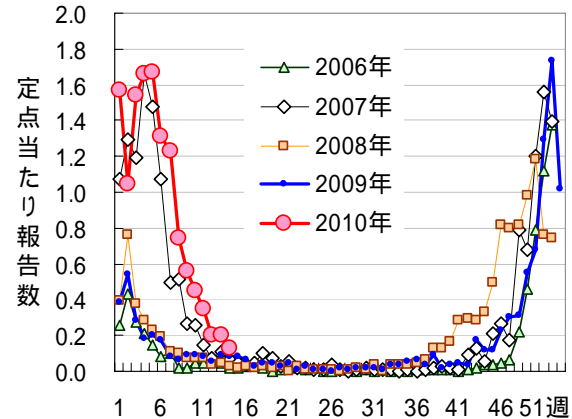


図2 RSウイルス感染症

結核(図3)

2010年3月の報告数は182例(うち無症状病原体保有者36例)、2010年累計は467例(同67例)です。2009年総計は2068例(同341例)でした。

他の全数把握疾病の3月分報告数は4ページをご覧ください。

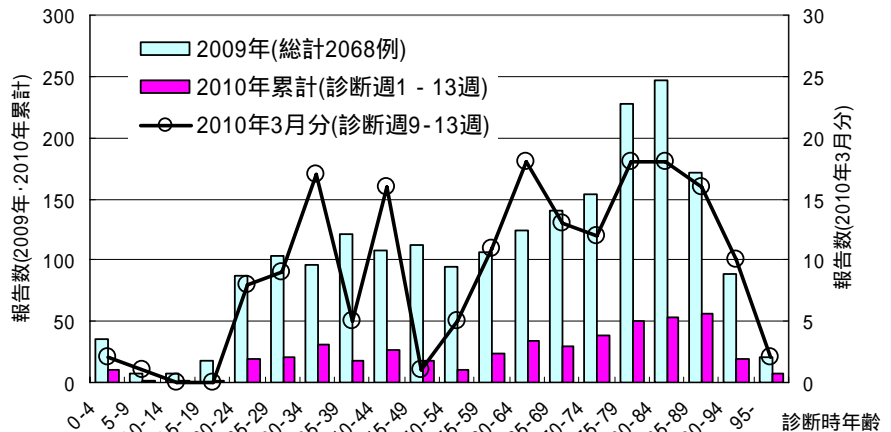


図3 結核の年齢階層別報告数(愛知県、無症状病原体保有者含む)

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

マイコプラズマ感染症 2名
ロタウイルス 8名
【一宮市 ささい小児科】
B型インフルエンザ 6歳女 1人ありました。
また少し感染性腸炎が増えてきました。
【一宮市 あさのこどもクリニック】
マイコプラズマ感染症 5歳男。
水痘、流行性耳下腺炎、溶連菌感染症 各1名。
【一宮市 後藤小児科医院】
嘔吐、発熱を伴う胃腸炎が目立ちます。
【犬山市 武内医院】

感染性胃腸炎少くなりました。
水痘やや目立ちます。
アデノウイルス感染症2名。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
溶連菌感染症散発。
水痘散発でおちついています。
【岩倉市 なかよしこどもクリニック】
12歳女 カンピロバクター検出。
胃腸かぜが未だ多い様です。
水痘散発。
【清須市 丹羽医院】

尾張東部地区

アデノウイルス感染症、溶連菌感染症目立ちます。
RS感染症は少しです。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
溶連菌感染症少し目立ちました。
その他目立った感染症はありませんでした。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
インフルエンザB型、家族で4人(+).
【豊明市 こども元気クリニック】
水痘が続いています。
RSウイルス感染症は減少しています。
【春日井市 春日井市民病院】
RSV感染症、感染性胃腸炎少々。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
ロタウイルス腸炎が増えています。
【小牧市 志水こどもクリニック】

RSV感染症は3名いました。
【小牧市 小牧市民病院】
当院近辺では胃腸炎が依然として多いです。
【春日井市 かちがわこどもクリニック】
31歳女 百日咳 640倍。
【半田市 医療法人林医院】
14歳女 カンピロバクター腸炎。
【美浜町 厚生連知多厚生病院】
感染性胃腸炎が多いです。
ロタウイルス陽性 1名(9か月児)
病原大腸菌O18 2名(1歳、9歳)
RSウイルス感染症 1名(2か月)
水痘・手足口病がやや目立ちました。
【東海市 もしもしこどもクリニック】
8歳男、5歳女 ロタウイルス(+).
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

ラピッドテストロタ(+)
1歳男2名、1歳女1名。
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
マイコプラズマ 1名。
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザ陽性 A型 1名。
【豊田市 厚生連足助病院】
水痘がやや増加中。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
2歳女 マイコプラズマ感染症。
水痘が散見されます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
6歳女 カンピロバクター。
【岡崎市 にいのみ小児科】
10歳男 病原性大腸菌O6
1歳男 病原性大腸菌O78
7歳男 病原性大腸菌O1
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

感染性胃腸炎、水痘、溶連菌感染症目立ちます。
【碧南市 永井小児クリニック】
感染性胃腸炎中 ロタ陽性3名(0歳、1歳、2歳)。
【刈谷市 田和小児科医院】
ムンプス、水痘が少し流行しています。
【みよし市 みよし市民病院】
アデノウイルス感染症 5歳男、3歳女。
【幸田町 とみた小児科】
黄色ブドウ球菌腸炎 49歳女。
【西尾市 山岸クリニック】
感染性胃腸炎が多い。
【西尾市 やすい小児科】

東三河地区

ロタウイルス性腸炎 10例。
【豊橋市 マミーローズクリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2010年4月14日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun100311.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2010年14週報告数			2010年累計(1～14週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	16	8	1	213	73	30
豊田市	3	2		20	7	5
豊橋市	1	1		22	7	4
岡崎市				19	6	1
一宮	1	1		28	8	3
瀬戸	3			33	4	7
半田				14	1	1
春日井				27	5	6
豊川	1	1		17	6	3
津島				27	10	4
西尾				13	4	
江南				11	2	2
新城				3	2	
知多	2	1		26	13	3
師勝	2	1		9	2	
衣浦東部				23	8	2
合計	29	15	1	505	158	71

細菌性赤痢（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	名古屋市	57歳	女	4/2	4/5	4/9	国内

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	衣浦東部	60歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	39歳	男	無症候	性的接触	国内

3月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲。〕

2009～2010年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2010年3月			2010年 累計 <愛知県全体>	2009年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (5)	結核	102 (23)	80 (13)	182 (36)	467 (67)	2,068 (341)
三類 (5)	コレラ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (0)
	腸管出血性大腸菌感染症	4 (3)	4 (0)	8 # (3)	23 (5)	206 (53)
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	0	2
	A型肝炎	0	0	0	1	5
	オウム病	0	1	1	1	1
	つつが虫病	0	0	0	0	5
	デング熱	1	1	2	4	6
	日本紅斑熱	0	0	0	0	1
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	0	1	1	5	47
五類 (14)	アメーバ赤痢	0	4	4	15	55
	ウイルス性肝炎	0	1	1	2	17
	内訳					
	B型	0	1	1	2	11
	C型	0	0	0	0	6
	急性脳炎	0	0	0	4	35
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	2	3	4	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	1	10
	後天性免疫不全症候群	2	2	4	21	86
	内訳					
	無症候性キャリア	1	0	1	11	43
	AIDS	1	2	3	8	32
	その他	0	0	0	2	11
	ジアルジア症	0	0	0	0	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	1
	先天性風しん症候群	0	0	0	0	1
	梅毒	3	1	4	15	46
	内訳					
	無症候	1	0	1	6	19
	早期顕症	2	1	3	8	26
	晩期顕症	0	0	0	1	1
	先天梅毒	0	0	0	0	0
	破傷風	1	0	1	1	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	1
	風しん	1	0	1	2	10
	麻しん	3	2	5	7	29
	総計	118	99	217	573	2,666

#: 091; 1件、0157; 7件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2010年3月			2010年 累計	2009年 総計
		愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	94	56	150	422	1,695
	性器ヘルペスウイルス感染症	31	22	53	161	631
	尖圭コンジローマ	15	16	31	73	447
	淋菌感染症	26	48	74	205	692
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	62	24	86	245	1,090
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	7	6	13	42	146
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	0	5

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2010年14週(2010年4月5日～2010年4月11日)

愛知県衛生研究所

愛知県 (保健所別)	定点数					RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	52	17	23	22	19	159	1,326	298	49	10	110	3	4	97	1	6	0	0	2	0
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	37	12	17	17	14	105	949	251	41	6	91	2	2	73	1	5	0	0	2	0
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	5	6	5	5	54	377	47	8	4	19	1	2	24		1				
瀬戸	9	9	2	3	1	1	4	4	15	95	15		1	4			5						
津島	7	7	2	2	1			3	9	117	26	3		8			6						
師勝	4	4	1	1					8	29	3		1				1						
一宮	16	12	3	4	1		4		7	48	23	1		13	1		3	1					
春日井	9	9	2	3	1	7	1	2	9	92	28	4		3			16						
江南	6	6	1	2				2	6	38	11	1		6			1		3				
半田	6	6	1	2	1	1	2		7	61	10	1		9	1		8						
知多	7	7	2	2		1		1	18	53	19	11		3			5						
岡崎市	11	7	2	2	1				5	21	24	2		12		1	2						
衣浦東部	13	13	2	4	1	5		1	8	121	40	4	1	11			11						
西尾	5	5	1	2	1		1		4	67	16			1			1						
豊田市	9	9	2	4	1	1	5		5	34	15			5		1	7		1			1	
豊橋市	12	8	2	4	1	1			2	91	13	1	3	6			2		1				
豊川	9	8	1	2	1			1	2	81	8	12		10			4					1	
新城	2	2			1					1		1					1						

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告

愛知県感染症情報

2010年14週(2010年4月5日～2010年4月11日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	*インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	17	17	14	105	949	251	41	6	91	2	2	73	1	5	0	0	2	0
～6ヶ月	6				9	3			2									
～12ヶ月	6			2	69	13	3	1	41									
0歳																		
1歳	3	1	4	2	165	48	10	1	45		1	3						
2歳		2	3	6	122	37	11	1	3			4						
3歳	1	2		13	104	43	3	2				10					1	
4歳	1	1	3	17	85	30	7				1	18						
5歳		2	2	11	64	39	3			1		14						
6歳		2	1	9	39	21	3	1				9						
7歳			1	9	38	7	1					3						
8歳				11	29	3						3		1				
9歳				2	29	3						3						
5歳～9歳																		
10歳～14歳		1		12	65	4						5		1				
15歳～19歳		1			14							1						
20歳～				11	117					1								
20歳～29歳		2																
30歳～39歳														2				
40歳～49歳		1															1	
50歳～59歳		2												1				
60歳～69歳													1					
70歳～																		
70歳～79歳																		
80歳以上																		

*新型インフルエンザ(A/H1N1)を合わせた報告